

2 釜石市の復旧・復興の状況

2 釜石市の復旧・復興の状況

(釜石市発行「復旧・復興の歩みパンフレット 平成26年1月発行」より抜粋)

1 被災・復旧概要



平成23年3月11日(金)15時40分 浜町避難道路から津波襲来を見ている避難者

地震の概要

発生日時	平成23年3月11日(金)、14時46分頃
震源	三陸沖(牡鹿半島の東南東130km付近)
規模/震度	マグニチュード9.0 / 震度6弱(市内中妻町)

津波の概要

第一波	3月11日14時台	-119cm
最大波	11日15時21分	9.3m

※気象庁(釜石港湾合庁の痕跡等から推定した津波の高さ)

【参考】公益社団法人土木学会東日本大震災特別委員会総合調査団資料

9.2m (釜石湾平田漁港付近・浸水高)

19.3m (両石湾両石漁港背後地・遡上高)

15.4m (大槌湾釜石東中学校近くのがけ・遡上高)





平成23年3月14日(月)
自衛隊による遺体捜索と道路確保の瓦礫撤去

釜石市の被災状況

【人的被害】

- ・ 死亡者数 888人(身元不明8人)
- ・ 行方不明者数152人(H25.1月現在)
※死亡者数は、釜石市で遺体が収容された方
- ・ 避難者数：市内避難9,883人(H23.3.17最大)
内陸避難633人(H23.5.9最大)

【家屋被害】

- ・ 住家数16,182戸のうち4,704戸が被災(29%)
- ※被災の内訳(全壊2,957戸、大規模半壊395戸、半壊303戸、一部損壊1,049戸)

【産業関係】

- ・ 市内全事業所2,396事業所のうち浸水範囲の事業所数1,382事業所(全体の57.7%)
- ・ 漁業関係：市内3漁協の漁船1,734隻のうち1,692隻が被災(97.6%)



平成23年3月15日(火)
災害対策本部を鈴子町のシープラザに移動



平成23年3月16日(水)
自衛隊による物資受入、シープラザ駐車場



平成23年3月16日(水)
栗林小学校体育館の避難所を市長が訪問



平成23年3月17日(木)
第二次緊急消防援助隊が遠野市の雪道を進行



平成23年3月15日(火)
災害ボランティアの受付を開始



平成23年8月10日(日)
平田第6仮設団地、41棟、240世帯を設置



平成23年9月23日(火)
震災6ヶ月、市民体育館で合同慰霊祭を開催



平成24年6月26日(火)
議場で東部地区復興計画の住民説明会を開催



平成24年7月1日(日)
唐丹町本郷地区、住民94名の教訓を刻む



平成24年10月20日(土)
釜石まつり「曳船」、青出浜から魚河岸へ



平成25年 2月10日
北九州市との連携協定締結



平成25年 3月11日
東日本大震災犠牲者追悼式



平成25年 4月14日
釜石市球技場リニューアルオープン



平成25年 8月16日～18日
SHIBUYA109 KAMISHIMA



平成25年 9月 7日
3年ぶりの復活「釜石よいさ」



平成25年11月10日
橋野鉄鉱山インフォメーションセンター開所式

派遣職員等の状況 (H25. 10. 1現在)

1 派遣職員等 (103人) ※その他は除く。 【 _____ は、釜石市職員】

自治体派遣 56人 (25団体)	青森県弘前市(1)、盛岡市(1)、遼野市(1)、二戸市(1)、秋田県横手市(1)、東京都北区(2)、東京都荒川区(2)、東京都文京区(1)、東京都台東区(1)、富山県朝日町(1)、福井県福井市(1)、福井県小浜市(1)、石川県能登町(1)、岐阜県市長会(5)、岐阜県関市(1)、愛知県東海市(4)、愛知県西尾市(1)、大阪府大阪市(3)、大阪市摂津市(1)、福岡県北九州市(9)、福岡県太宰府市(1)、大分県大分市(2)、鹿児島県南さつま市(1)、沖縄県沖縄市(1)、岩手県(12)
国派遣 29人	財務省(1)、国土交通省(2)、復興庁(26)
民間派遣 6人	都市再生機構(1)、KDDI株式会社(1)、経済同友会(4)
任期付職員 12人	
その他 1人	北九州市(1)

2 派遣職員等の配置先

特別職(1)	副市長(1)
総務企画部(4)	震災検証室(1)、国際交流室(1)、税務課(1)、広聴広報課(1)
市民生活部(7)	市民課(6)、地域づくり推進課(1)
保健福祉部(16)	健康推進課(9)、地域福祉課(1)、高齢介護福祉課(1)、包括支援センター(3)、子ども課(1)、上中島保育所(1)
産業振興部(11)	産業振興部長(1)、産業振興部付(4)、観光交流課(1)、水産農林課(4)(1)
建設部(19)	建設課(8)、都市計画課(10)、下水道課(1)
水道事業所(1)	工務係(1)
教育委員会(12)	総務課(4)、学校教育課(2)、生涯学習課(2)、公立学校(4)
復興推進本部(32)	事務局(2)、都市整備推進室(11)、用地調整室(15)、復興住宅整備室(3)、リビング事業推進室(1)

3 派遣職員等の職種

事務職	50人+2人
土木職	27人+1人
建築職	8人
電気職	2人
保健師	8人
看護師	1人
保育士	1人
文化財調査員	2人
栄養士	1人

※派遣職員等の居住 仮設住宅(74)、ホテル等(18)、官舎(2)(3)、民間アパート(0)、自宅(6)

ボランティアの状況

平成23年度

	市内	県内	県外	計
個人	4,950	1,377	5,797	12,124
団体	1,604	3,662	22,489	27,755
計	6,554	5,039	28,286	39,879
比率	16.4%	12.7%	70.9%	100%

○主な活動内容

ガレキ撤去、荷物運搬、引越し、泥出し、行政補助

平成24年度

	市内	県内	県外	計
個人	54	65	486	605
団体	1,870	2,600	9,825	14,295
計	1,924	2,665	10,311	14,900
比率	12.9%	17.9%	69.2%	100%

○主な活動内容

お茶っこサロン、引越し、海岸清掃、ガレキ撤去

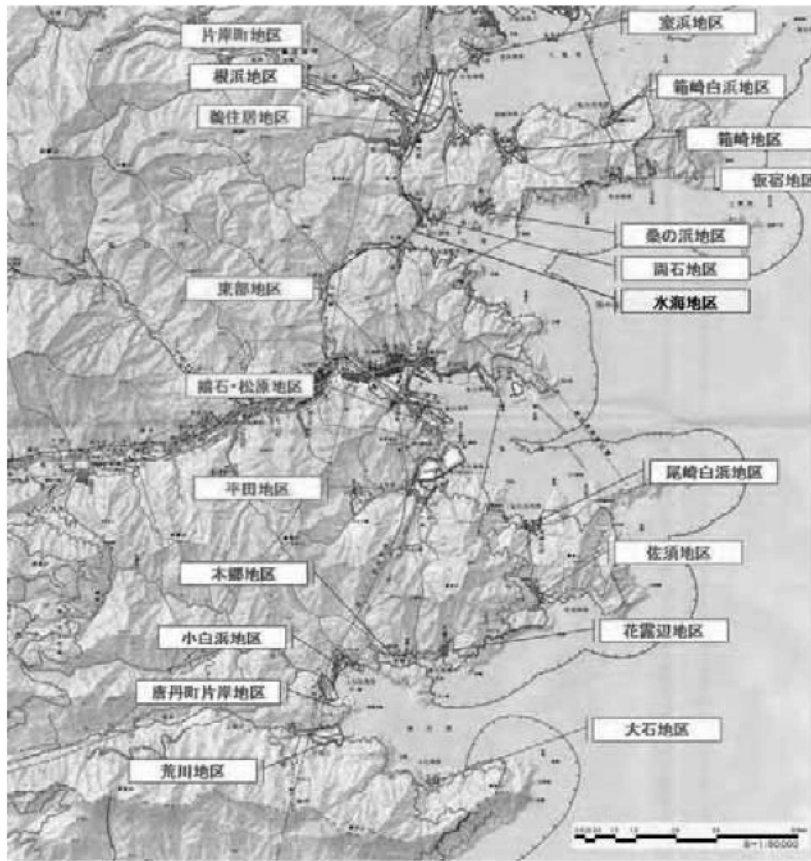
平成25年度
(9月末現在)

	市内	県内	県外	計
個人	31	20	190	241
団体	964	1,614	4,379	6,957
計	995	1,634	4,569	7,198
比率	13.8%	22.7%	63.5%	100%

○主な活動内容

お茶っこサロン、引越し、草刈、海岸清掃、ガレキ撤去

被災 21 地区別整備計画概要

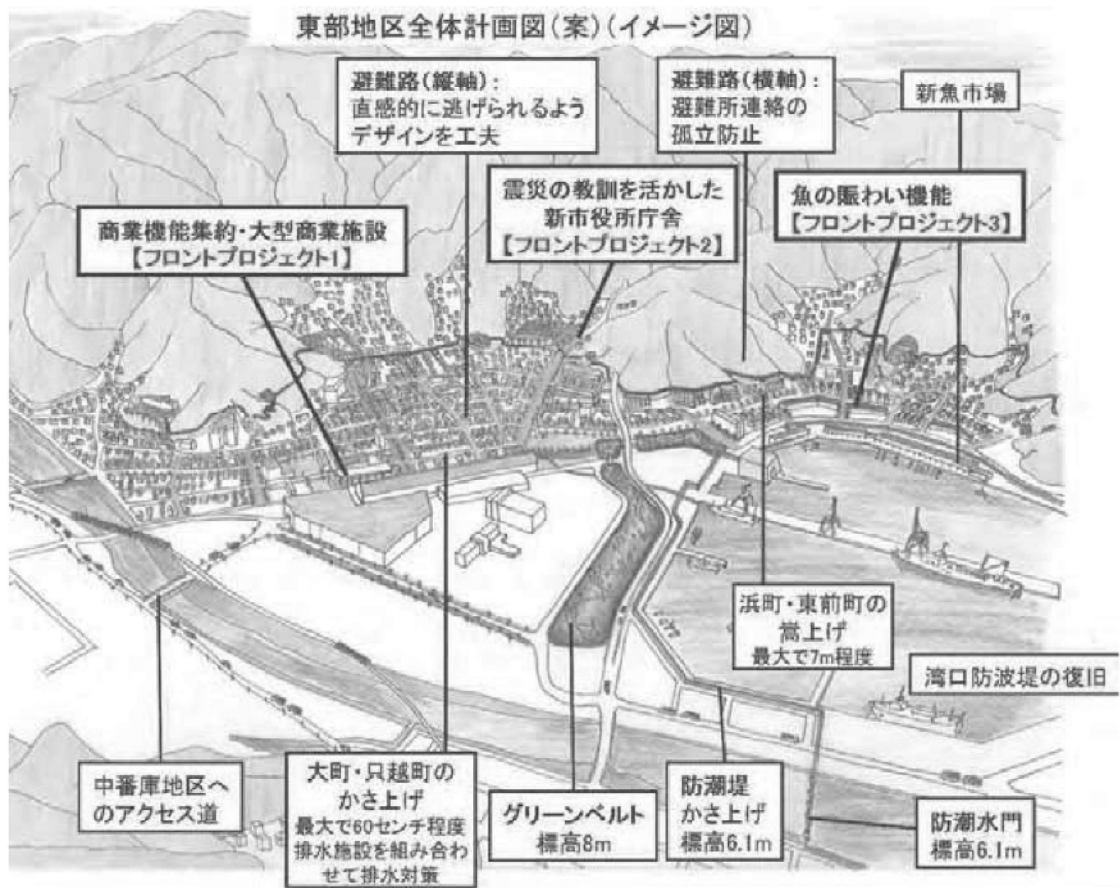


21地区の 主な事業種別

地区	事業名
[Pattern]	区画整理事業、津波復興拠点整備事業
[Pattern]	防災集団移転促進事業
[Pattern]	漁業集落防災機能強化事業
[Pattern]	都市公園事業

※ 津波復興拠点整備事業は、東部、鶴住居地区のみ。
 ※ 防災集団移転促進事業には漁業集落防災機能強化事業を合わせて実施する地区を含む。

東部地区全体計画図(案)(イメージ図)



東部地区 フロントプロジェクト1

公共施設と商業施設の効果的配置により、交流と商業の拠点となる新しい市街地の顔を作り、周辺への投資を誘発させるプロジェクトです。



イオンタウンの工事状況
H25. 12月撮影

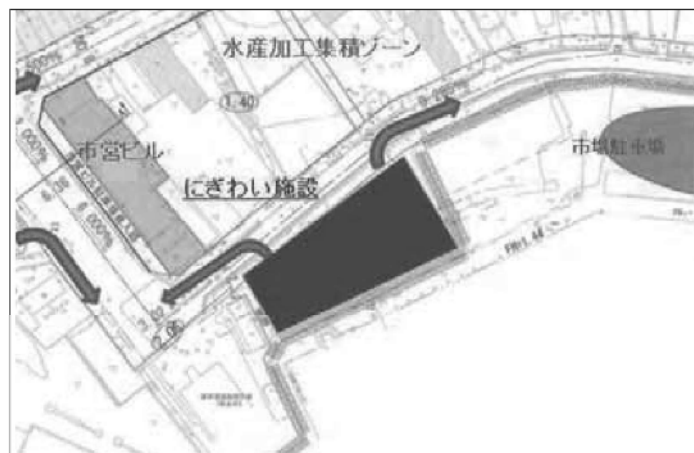
フロントプロジェクト2

震災の経験を踏まえた市庁舎の建設を中心として、都市機能の整備により回遊性と利便性を向上させ、来街者の増大による地域振興を図るプロジェクトです。



フロントプロジェクト3

魚市場の整備と水産加工施設の集積にあわせて、にぎわい創出施設を整備し、FP1並びにFP2と連携させるプロジェクトです。



復興公営住宅の整備計画

今後、建設候補地の選定を進め、地権者の方々の合意を得次第、事業に着手し、早期の入居開始を目指します。建設には、基盤整備（宅地造成）が必要となりますので、基盤整備の進捗状況により入居時期が前後する場合があります。

各地区の予定戸数と入居予定時期

◆集合住宅での整備予定地区

整備地区	予定戸数	入居予定時期	備考
鶉住居地区（日向）【県施工】	30戸	平成27年5月	民有地
東部地区（天神町）	54戸	平成27年4月	第一中学校跡地、こども園併設
東部地区（中心部）	377戸	平成27年8月～	民有地
嬉石地区	80戸	平成28年4月～	民有地
松原地区	64戸	平成28年4月～	民有地
平田地区【県施工】	126戸	平成26年1月	商業高校跡地
花露辺地区	13戸	平成25年12月 《入居済》	花露辺地区漁村センター跡地
小白浜地区	30戸	平成26年12月、27年6月	民有地、市有地
野田地区【県施工】	32戸	平成25年11月 《入居済》	教職員住宅跡地（野田団地）
上中島地区	210戸	平成25年5月、27年1月	上中島グラウンド周辺

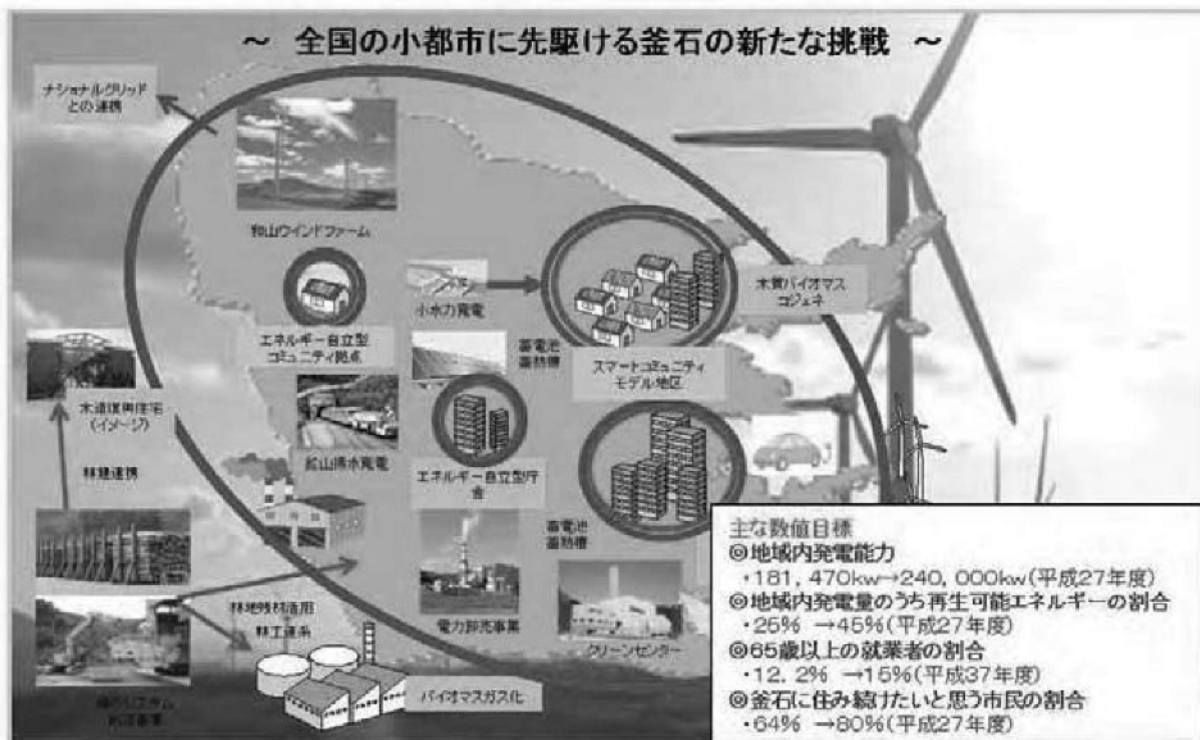
◆集合住宅と戸建て住宅の両方を整備予定地区

整備地区	予定戸数	入居予定時期	備考
片岸町地区	41戸	平成27年3月～	民有地
鶉住居地区（中心部）	114戸	平成28年4月～	民有地
両石地区	55戸	平成29年3月	民有地

◆戸建て住宅での整備予定地区

整備地区	予定戸数	入居予定時期	備考
室浜地区	9戸	平成27年10月	民有地
根浜地区	13戸	平成27年10月	民有地
箱崎地区	29戸	平成27年4月、28年10月	民有地
箱崎白浜地区	9戸	平成26年3月	白浜小学校跡地
桑ノ浜地区	12戸	平成28年10月	民有地
尾崎白浜地区	5戸	平成26年10月	尾崎小学校跡地
佐須地区	2戸	平成27年10月	民有地
本郷地区	12戸	平成27年12月	民有地
唐丹町片岸地区	6戸	平成26年12月	民有地
荒川地区	8戸	平成27年10月	民有地
大石地区	3戸	平成25年12月 《入居済》	大石交流センター敷地内

釜石市環境未来都市構想



将来ビジョン

